

## 文学部 アセスメント・ポリシー

- (1) 個々の授業科目について、出席状況、試験やレポート等の成績、担当教員が必要と認める学習作業の結果などを総合して合否判定を行う。したがって、試験の成績が合格の程度に達していても、不合格となることがある。
- (2) 各授業科目の成績評価方法は、「授業概要（シラバス）」に掲載している。
- (3) 試験・成績に係る詳細な事項については、「履修要項」に掲載している。
- (4) 令和元年度以前入学生の年間履修上限単位数は 44 単位とする。前年度の GPA が 3.0 以上の場合は、履修上限単位数は 52 単位になる。  
令和 2 年度以降入学生の年間履修上限単位数は 1～3 年次は 44 単位、4 年次は 48 単位とする。前年度の GPA が 3.0 以上の場合は、履修上限単位数は 48 単位になる。  
なお、年間履修上限単位数に含めない科目については、「履修要項」に掲載している。
- (5) 定期試験は、筆記、レポート、実技等の方法で実施し、評価する。
  - ① 当該授業科目について、1 期または 1 年を通じて授業時数の 3 分の 2 以上出席していない場合、定期試験を受験できない。
  - ② 授業時間内に行う平常試験については、科目担当者の指示に従う。
  - ③ 定期試験がレポート提出をもって行われる場合も、1 期または 1 年を通じて授業時数の 3 分の 2 以上出席していない場合はレポート提出資格を失う。
- (6) 卒業論文や卒業研究小論文、卒業課題研究については、「履修要項」に掲載している。
- (7) GPA 制度を導入している。GPA は学生の学修成果を総合的に示す指標であり、これにより学修成果の評価を実施する。学部内での成績優秀者の認定や、年間履修上限単位数の算定等に利用される。GPA による成績評価は次のとおりとする。

	合否	評価	成績評価基準	GP	評価内容
成績評価対象	合格	S	100 ～ 90 点	4.0	特に優れた成績
		A	89 ～ 80 点	3.0	優れた成績
		B	79 ～ 70 点	2.0	妥当と認められる成績
		C	69 ～ 60 点	1.0	合格と認められる最低限の成績
		合	合否のみ判定	—	合格と認められる成績
	不合格	D	59 点以下	0.0	不合格の成績
		E	受験失格 レポート未提出 試験欠席	0.0	不合格の成績
否		合否のみ判定	—	不合格の成績	
対象外		T	単位認定科目	—	編入学等により他大学等で修得した単位を本学の単位として認定した科目
		W	履修中止科目	—	所定の手続を経て履修を中止した科目

以上